

2023年6月23日

タイのバイオプラスチック市場での県内企業のビジネスチャンス

バンコク事務所副所長 東 智子

1. タイのバイオプラスチック市場の概要

環境省によるとバイオプラスチックとは、「植物などの再生可能な有機資源を原料とするバイオマスプラスチックと微生物等の働きで最終的に二酸化炭素と水にまで分解する生分解性プラスチックの総称」である¹。

一般的なプラスチック原料となる石油等の使用削減、海洋プラスチックごみの削減等環境問題に対する取組として、バイオプラスチック需要が世界的に拡大している。European Bioplasticsによると、世界のバイオプラスチック生産能力は、2022年の約223万トンから2027年には約630万トンに増加すると推計されている²。

タイは、バイオプラスチックの原料となるキャッサバやサトウキビの主要生産国である。タイ政府報道官の発表によると、バイオプラスチックの年間生産能力は、9.5万トンで、15万トンの米国に次ぐ世界第二位となっている。また、タイで製造されたバイオプラスチックの90%以上が輸出されている³。

日本企業の動きとして、三菱ケミカル株式会社（MCC社）がタイ企業とともに設立したPTTMCC社は、MCC社が開発・基本特許を有するバイオプラスチック「BioPBS™」を活用した、紙コップ、ストロー、食品包装材などを製造販売している。⁴例えば、バイオプラスチックでコーティングした紙コップがタイ最大級のカフェ「Café Amazon」で使用されるなど、タイ国内で広く流通している。



【筆者撮影】

2. タイ政府によるバイオプラスチック産業の振興政策

タイ政府は、持続可能な開発を目指し、バイオ・循環型・グリーン（BCG）経済モデルを推進している。タイ投資委員会（BOI）は、BCG経済を促進する投資誘致に力を入れており、法人所得税の減免措置、外国人の技術者や専門家の労働許可証・ビザに係る恩恵等のインセンティブを用意している。バイオプラス

¹ 環境省 “バイオプラスチックとは？” <https://plastic-circulation.env.go.jp/shien/bio/bio/>(参照 2023-4-28)

² European Bioplastics “BIOPLASTICS MARKET DEVELOPMENT UPDATE 2022” https://docs.european-bioplastics.org/publications/market_data/2022/Report_Bioplastics_Market_Data_2022_short_version.pdf (参照 2023-5-31)

³ NNA “タイ、バイオプラスチックの生産で世界2位”(2023-3-8)<https://www.nna.jp/news/2490046/>(参照 2023-5-31)

⁴ PTT MCC Biochem Co., Ltd. “What’s BioPBS” <https://www.pttmcc.com/what-is-biopbs/>(参照 2023-4-28)

チック産業は、投資奨励産業の一つで、2015年から2021年にBOIが奨励した案件の合計投資額は310億バーツ（約1,240億円）を超えた⁵。

さらに、タイ政府は、企業のバイオプラスチック利用促進のため、2024年末まで、タイ工業省工業経済事務局(OIE)から認証を受けた対象製品（ストロー、ごみ袋、トレー等）を購入すると、25%まで法人税の追加控除を認める措置をとっている。なお、対象製品として認証を受けるためには、タイ工業規格の認証取得等の基準を満たした上でOIEに申請する必要がある⁶。

3. 本県企業のビジネスチャンス

タイ国内においては、バイオプラスチック製品の中でも、特に容器包装（食品）にビジネスチャンスの可能性がある。タイでは夫婦が共働きという家庭が多く、また台所がないアパートもあり、テイクアウトや配達等を利用して、家庭で食事をする割合が多い。特にコロナ禍ではフードデリバリー利用者が更に増えた。

タイは今後、バイオプラスチックの生産量とともに、消費量の増加も期待される。本県企業におかれては、日本国内の展示会同様⁷、タイにおいてもバイ

オプラスチックを出展対象品目とする展示会が開催されていることから、パートナー候補の発掘やPRの場として活用する

【タイで開催されるバイオプラスチックを出展対象品目とした主な展示会】

展示会名	出展対象製品・技術	バイオプラスチック出展者例	次回開催日程・会場	公式サイト
InterPlas Thailand (プラスチック産業の大規模展示会)	プラスチック製造用の機械、技術、化学品、原材料等	●SK chemicals Co., Ltd(韓国) ●バイオマテリアル(生物由来の原料の特殊ポリエーテルポリオール) ●MITR PHOL BIOTECH COMPANY LIMITED(タイ) ●バイオパッケージング(容器、カトラリー等)	2023年6月21-24日 BITEC (バンコク国際貿易展示場)	https://www.interplasthailand.com/
T-PLAS (タイ国際プラスチック・ゴム産業展)	プラスチック・ゴム産業向けの機械、装置、原材料・付属品等	●MITR PHOL BIOTECH COMPANY LIMITED(タイ) ●バイオパッケージング(容器、カトラリー等)	2023年9月20-23日 BITEC (バンコク国際貿易展示場)	https://www.tplas.com/
Plastic & Rubber Thailand	プラスチック・ゴムのトップクラスの製造技術とソリューションプロバイダー	●PTT GLOBAL CHEMICAL PCL.(タイ) ●バイオプラスチックの梱包材 ●THAI BIOPLASTIC INDUSTRY ASSOCIATION (タイ) ●バイオプラスチック分野の有力企業の団体 ●SCHOOL OF SCIENCE - KING MONGKUT'S INSTITUTE OF TECHNOLOGY LADKRABANG(タイ)	2024年5月15-18日 BITEC (バンコク国際貿易展示場)	https://www.plasticrubberthailand.com/2023/en/index.asp

出典：各展示会のHPを参照し、作成。開催日程は変更の可能性があるため、公式サイトをご確認ください。

ことが可能である。記載の代表的な展示会をはじめ、展示会について、情報が必要であれば何なりと、当事務所にお尋ねいただきたい。

さらに、当事務所では、当地でのニーズ等の情報収集やその発信も行っていくので、活用いただきたい。

※為替レート 1バーツ = 4円



【Plastic & Rubber Thailand2023(公式サイト)】

⁵ BOI “BOIはタイがバイオプラスチック産業クラスターとなる事を推進し、環境トレンドに向けて生分解性ポリマーを製造する「ネイチャーワークス」を奨励する。”

https://www.boi.go.th/index.php?page=press_releases_detail&topic_id=127917&language=ja(参照 2023-4-28)

⁶ タイ工業省 “ก.อุตสาหกรรม แรงขับเคลื่อนมาตรการ Green Tax Expense หนุนเอกชนใช้พลาสติกย่อยสลายได้ทางชีวภาพ

ชุดลดหย่อนภาษีเงินได้ 1.25 เท่า” (2023-1-10)<https://www.industry.go.th/secretary-of-industry/10929>(参照 2023-4-28)

⁷ 福岡県”プラスチック資源循環促進事業”(2023-3-24) <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/purasigenzyunkan.html> (参照 2023-6-1)